

平成31年度（2019年度）

事業計画書

一般社団法人ツーリズムとよた

Tourism TOYOTA

平成31年度（2019年度） 事業計画

ものづくり産業や自然環境など、豊田市の持つ多様な資源を生かしながら、地域の観光産業の発展と振興を図ることで、将来にわたり選ばれる都市として、豊田市の持続的な発展を遂げることに貢献することを目的に、次の事業を実施します。

【公益事業】

1 地域団体連携事業

地区観光協会、観光関連事業者等と、観光誘客や受入体制強化のための協議及び検討を行います。また、市内イベントの魅力向上に向けた協賛、後援等の支援を行います。

(1) 観光協会事務局長会議等の開催及び参加

市内7つの地区観光協会との情報共有、観光施策の検討等を目的とした会議（観光協会事務局長会議、観光協会会長会議、観光協会担当者会議等）を開催し、又は参加します。

(2) 地域・広域観光連携の推進

市内7つの観光協会との合同事業に係る負担金や愛知県観光協会への会費支出等により、地域又は広域における観光振興に向けた連携を推進します。

ア 負担金

- (ア) 観光協会合同キャンペーン負担金
- (イ) 豊田市観光写真コンテスト負担金等

イ 会費

愛知県観光協会会費等

ウ その他、地域・広域観光連携

- (ア) 観光交流都市 金沢市との交流（相互のイベント出展）
- (イ) 広域連携プロジェクトへの参加等

(3) 協賛、後援等

市内の伝統行事、イベント等の更なる魅力の向上を図り、観光振興の一助とするため、協賛、後援等を行います。

協賛事業

- (ア) 松平郷春祭り奉納手筒花火
- (イ) 拳母祭り
- (ウ) 猿投町芸能大会
- (エ) 裸まつり 天下祭等



2 調査・戦略策定事業

観光動向に合わせた施策を展開するとともに、事業効果を検証するための各種調査を行います。

(1) 観光マーケティング調査

主に短期経営計画で掲げた目標指標値の現状確認をするとともに、次期計画策定に必要なデータを得るため、各種調査を行います。

ア インターネット調査

インターネットによる本市観光スポットの認知度、来訪経験、関心度、接触メディア等の調査

イ 市内観光地来訪者アンケート調査

市内10観光スポットにおける滞在時間、来訪頻度、満足度、推奨度、市内支出額等の調査

ウ 宿泊動向調査

日本人及び外国人の市内宿泊者数の調査

エ 市内観光関連事業者景気動向調査

市内観光関連事業者に対する景気状況等の調査

オ インバウンドに関するアンケート調査

外国人観光客に対するアンケート調査及び観光バスに対するヒアリング調査

(2) 事業検証・立案調査

当法人主催事業及び市内イベントの効果、問題点等を明らかにし、次期事業の立案に活かしていくため、来訪者及び関係者に対しアンケート調査を実施します。

3 観光資源開発事業

本市の強みとなる個々の観光資源を磨き上げるとともに、テーマやストーリーを持って組み合わせることで、魅力ある観光商品にするための取組及び支援を行います。

(1) 新たなニーズに対応する観光商品開発

愛知デスティネーションキャンペーンアフターキャンペーン、ラグビーワールドカップ2019™等に向け、豊田市の強みとなる観光資源を磨き上げ、多様なニーズに応えられる観光商品を造成するため、次の取組を行います。

ア アクティビティ体験資源開発事業

豊田市の地の利を生かしたアクティビティ体験資源を発掘及び整理するとともに、観光商品化に向けた支援を行います。

(ア) 新たなアクティビティ体験資源の発掘と商品化支援

(イ) 三河高原アドベンチャー事業の支援（下山地区）



イ 産業観光資源開発事業

豊田市の強みであるものづくり産業を始めとした産業観光資源の発掘と磨き上げを行います。

ウ 大規模集客イベント等活用事業

ラグビーワールドカップ2019™、あいちトリエンナーレ2019等の大規模集客イベントの機会を生かし、来訪者のニーズに合わせた観光商品を紹介及び提供します。

(ア) ラグビーワールドカップ2019™観戦者向けサービスの実施

(イ) 愛知トリエンナーレ2019を活用した観光商品のコーディネート及びプロモーション

エ 体験・交流資源開発事業

市内にある体験・交流資源の発掘及び磨き上げを行い、魅力ある観光商品として販売するための支援をしていきます。

(ア) 商品造成に向けた助言及びコーディネート

(イ) 民間WEBサイトを活用した商品販売及び販売促進支援

(2) 地域等と連携した観光商品開発

観光客のニーズに合わせ、市内及び市外の観光資源を組み合わせ、魅力の高い観光商品作りを行います。

ア 地域間周遊観光商品開発事業

市内の観光スポットをつなぐ、新たな観光商品の開発を行います。

イ 広域周遊商品開発事業

(ア) 中部エリアの自治体等で構成する「広域連携プロジェクト」において、広域で観光誘客をするためのモデルコース作り、プロモーション等を行います。

(イ) NEXCOと連携し、「速旅事業」を検討します。

4 プロモーション事業

マーケティング調査の結果に基づき、適切なターゲティング及びプロモーションツールの選定を行い、効果的にプロモーションを展開します。

(1) 国内誘客プロモーション事業

ニーズの高い観光資源を中心に、ターゲットを絞り込み、効果的にプロモーションを展開します。特に本年度については、愛知デスティネーションキャンペーンアフターキャンペーンの機会を生かしたプロモーションを展開します。

ア 国内宣伝事業

(ア) 愛知デスティネーションキャンペーンアフターキャンペーンの推進

愛知県等が実施する愛知デスティネーションキャンペーンアフターキャンペーンのPR事業、旅行会社営業等に積極的に参加し、国内に向け、本市観光資源のプロモーションを行います。

(イ) 観光商談会、観光イベント等への参加

a 愛知県観光協会等が実施する観光商談会、観光イベント等への参加

b 市外イベントへの観光PR出展

(a) 金沢百万石まつり

(b) 8観光協会合同キャンペーン等

c 市内イベントへの観光PR出展

とよた産業フェスタ等



(ウ) 名鉄地域観光キャンペーン事業の実施

名古屋鉄道株式会社との連携事業「名鉄地域観光キャンペーン」の実施につ

いて検討します。

イ 観光情報収集・発信事業

(ア) 公式ホームページ及びSNSを活用した情報発信

a ツーリズムとよたホームページの運用及び充実化

b SNS (facebook、LINE、Instagram) の運用

(イ) WEB広告を活用した各種WEBサイトへの誘導

WEB広告を活用し、ツーリズムとよたホームページへの誘導、SNS登録者の獲得等を図ります。

(ウ) 宣材用観光写真等の撮影

(エ) 誘客宣伝物等の作成

a 観光ポスターの作成

b 観光パンフレット、グルメパンフレット等の増刷

c オリジナルノベルティグッズの作成



ウ メディア活用事業

(ア) 観光雑誌等への掲載

ターゲットに合わせ、雑誌、新聞等の媒体を選択し、本市観光情報を掲載します。

(イ) プレスリリース配信サービスの活用

重点的に宣伝する観光資源を選定し、プレスリリース配信サービスにより幅広く情報発信します。

(2) 海外誘客プロモーション事業

東アジア、東南アジア及びオセアニアをターゲットに、プロモーションを展開します。また、愛知県、愛知県観光協会等が行う海外誘客事業に積極的に参加し、連携してプロモーションを行います。

ア 海外宣伝事業

(ア) 海外における観光プロモーション

ターゲット国での観光プロモーション（現地旅行会社へのセールスコール、現地観光展出演等）を行います。



- (イ) 愛知県等の海外誘客事業への参加
 - a 海外旅行会社との商談会等への参加
 - b 海外旅行会社、海外メディア等の招請受入れ



イ 外国人向け観光情報発信事業

- (ア) 外国人観光客向け観光パンフレットの設置

外国人観光客が立ち寄りやすい場所を中心に、観光パンフレットを設置します。

 - a 中部国際空港への設置
 - b 宿泊施設への設置等

- (イ) ツーリズムとよたホームページ及びSNS（多言語ページ）の運用及び充実化
 - a ツーリズムとよたホームページ（多言語ページ）のスポット、コラム等の充実化
 - b facebookの多言語による情報配信（英語、中国語）

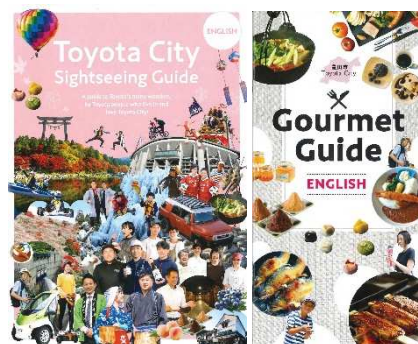
- (ウ) WEB広告を活用したWEBサイト（多言語ページ）への誘導（※再掲）

WEB広告を活用し、ツーリズムとよたホームページ（多言語ページ）への誘導、facebook（英語、中国語）の新規フォロワーの獲得等を図ります。

ウ 海外誘客宣伝物作成事業

- (ア) 多言語パンフレットの増刷

- (イ) 多言語パンフレットの対応言語追加（タイ語）



(3) 市民観光意識向上プロモーション事業

市民に向けたプロモーションを行い、市民が本市観光の魅力を再認識することで、市域内交流や地産地消の促進を図ります。また、都市への誇りを醸成することで、市民及び市内事業者のホスピタリティの向上につなげます。

ア SNS等を活用した市内イベント、飲食店の情報発信

本市及び近隣市在住者の登録が多いLINEを活用し、市内イベント、グルメ情報等を定期配信します。

イ 会員向け会報誌の発行

会員事業者及び関係者に向け、当法人の取組等を伝えることで、観光施策を

共有するとともに、各取組への参加を促します。

5 受入環境整備事業

市内観光関連事業者のスキルアップを支援することで、観光客の受入体制を充実化します。

- (1) 観光関連事業者向けセミナーの開催
観光客の受入れに必要な知識習得を目的としたセミナー等を開催します。
- (2) 旅行会社等との商談機会の提供
旅行会社、メディア等との商談会及び招請受入れの際に、市内観光関連事業者との商談及び商品PRの機会を提供します。

6 観光案内所管理運営事業

観光案内所の管理運営を行い、観光客が豊田市での滞在を円滑に楽しむことができるようサポートすることで、市内滞在と消費を促します。

簡易観光案内所の管理運営

ラグビーワールドカップ2019™開催時における簡易観光案内所を設置し、観光案内を行います。

7 法人運営及び組織力強化

信頼性や透明性の高い組織を目指し、適切な法人運営を行います。また、職員個々の能力を高めることで、法人の専門性をさらに高め、より地域に貢献できる組織を目指します。

- (1) 総会、理事会等の開催
 - ア 定時総会 年1回（6月を予定）
 - イ 理事会 年5回（5月、6月、9月、12月及び3月を予定）
 - ウ 監事会 年1回（5月を予定）
- (2) 適正な労務及び財務の管理
法令を順守した労務管理及び財務管理を行います。

(3) 人材育成及び確保

職員の能力育成

観光事業、会計及び法人運営に関するセミナー、研修会等へ積極的に参加します。

(4) 組織の拡大及び強化

会員サービスの充実化、積極的な勧誘活動等を行うことで、既存会員の維持及び新規会員の獲得を図り、会員と一丸となり本市観光振興を進められる体制作りを行います。